

# ときわの家たより

令和4年3月16日 第244号 発行 ときわの家

## 安全対策と利用者支援

理事長 北郷 利美

桜の花の便りもそこまで聞こえてくる季節となり、しのぎやすくなりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス収束の目処が全く立たない中、どんな生活をしたら平穏な暮らしができるのかと、試行錯誤の毎日が続いております。言葉にできないもどかしさの中、どこで感染するか不安で先の見えない毎日ですが、「明けない夜はない」という言葉があるように、明日に向かって前向きに進んで行くしかありません。コロナウイルスだけでなく、集団生活では様々な問題も発生し、その都度一つひとつの問題を解決していかなければなりません。より良い支援を行っていきけるよう精一杯努めて参ります。

これまで2年間、利用者様が楽しみにされている旅行やクリスマス会などの行事が全て中止となりました。当施設だけの問題ではありませんが、利用者様が楽しく暮らすには何をしたら良いか皆で知恵を出し合い、工夫した支援に取り組んで参ります。何と言っても職員の協力なしには前に進んで行けません。職員の意見を吸い上げ共有し、課題と向き合っていくことが最も重要と考えております。

もうすぐ、花見行事の日が近付いて参ります。天気よし、桜よし、弁当よしと最高な一日となるように願っております。私達施設職員は、利用者様の安心・安全を第一に考えながら感染予防対策を徹底しつつ、快適な暮らしができるように努めて参ります。まだ、コロナの収束が見えない状況ではありますが、今後とも、ご支援とご協力をよろしくお願い致します。



# バイキング



3月15日にはバイキング昼食がありました。おにぎりや天ぷら、チキン、スープ、ナポリタン、ロールケーキ等みなさんにとって美味しく食べていました。笑顔溢れる昼食時間となりました。



# 2022



2022年を迎え、みなさんを出迎えるふれあいホールの干支の絵も新しくなりました♪利用者さんが折られた折り鶴を使って作りました☆ぜひ近くでご覧ください

生活支援員 満留 幸枝

年が明けまして早3ヶ月が過ぎようとし、寒かった時期もいつの間にか爽やかな風が気持ちのよい季節となりました。

新型コロナウイルスやロシアとウクライナの攻戦など顔をしかめるような連日の報道にはモヤモヤするような毎日です。1月下旬に感染防止の為棟内でゾーニングを行い、利用者様へも居室の移動などをお願いしなくてはならない状況もあり、環境の変化で利用者様へのご負担は相当だったと思います。体調を崩されないか心配の毎日、日常へ戻るのさえも戸惑う方もおられたと思います。

私事ではありますが入職致しまして1年半が過ぎ、まだまだ利用者様や他の職員の方からは毎日多くの事を教えていただいております。それまでに会ったたくさんの方々から頂いた縁への感謝を忘れず「ときわの家」でも利用者様への支援に精進いたします。

私が日中の活動で入らせていただいているのがほのぼの班です。ご高齢の方が中心で、午前はラジオ体操はじめ簡単に身体を動かす体操や歩行などを取り入れた活動を行い、午後は、それぞれでの作業になりますが、主に“ちぎり絵”をされている利用者様が多くそれには感服します。下絵に手でちぎった折り紙をのりで貼っていくのですが、細かい作業で集中力がすごく、とても丁寧な作品が出来上がります。食堂などに掲示してございますので機会があれば覗いてみてください。また、今年の干支の“とら”の掲示物も、ふれあいホールにございます。“折り鶴”は利用者様がすべて折られたものですので是非ご覧いただきたいと思っております。

私の好きな歌のフレーズに“止まない雨はないさ”とあります。もう少しでありますよう、皆様と頑張ります。

### ・3月・4月の主な行事

- 4/1 花見
- 4/15 ワックスがけ外出

4月は健康診断も予定しています。

・予定は変更になる事があります。

### ・3月の休業日

- 5(土) 6(日)
- 12(土) 13(日)
- 19(土) 20(日)
- 26(土) 27(日)

### ・4月の休業日

- 2(土) 3(日)
- 9(土) 10(日)
- 16(土) 17(日)
- 24(日) 30(日)

・営業時間は原則として午前9時から午後4時までです。

\*今回の題字は 丸尾 綾 様に書いて頂きました。